

# こんにちは鹿教組です

2020. 5

鹿児島県教職員組合（鹿教組）という組織があることをみなさんご存じですか。「一体どんなところなの？」と思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回は、私たち「組合」について、少しだけ説明させていただきます。

## 組合は交渉をすることができます。

学校では、常に様々な教育活動が行われ、行事予定や計画が提案されます。そのときに、管理職の提案内容に納得がいけないことはありませんか。また、管理職（あるいは教育委員会）が一方的な押しつけをしていることはありませんか。

そんなとき、あなたはどのようにしていますか？

組合では、主に次のような視点で、学校での教育活動を見つめ、管理職（あるいは教育委員会）と「交渉」をしています。

子どもたちのためになるか。

弱い立場に置かれている子ども・保護者・教職員への配慮があるか。

多忙化をうむだけの意味のないことではないか。

勤務時間の変更や延長に関わる内容ではないか。

など

学校では、 **学校分会** と **学校長**  
市町村では、 **地区協議会** と **市町村教育委員会**  
地区では、 **支部** と **教育事務所**  
県では、 **鹿教組本部** と **県教育委員会** の各級で交渉をしています。

職員団体（組合）の交渉権は、  
地方公務員法の第55条で保障されています。



\*お問い合わせや相談ごとのある方は、QRコードから

# こんにちは鹿教組です

2020年5月

## 経年研修見直しの概要

### 研修の削減

- (1) フレッシュ研修  
宿泊研修 4日 → **0日**
- (2) ステップアップ研修  
校内研修 3日 → **2日へ**  
校外研修 1日 → **0.5日へ**  
(会場一小学校は各教育事務所、中・高・特支は県総合教育センターだったが、全校種とも各教育事務所管内で行う。)
- (3) パワーアップ研修  
個人テーマ研修 13日 → **0日**
- (4) 養護教諭・栄養教諭研修
  - ① 新規採用研修  
校外研修 12日 → **9日**
  - ② ステップアップ研修  
校外研修 3日 → **2日**
  - ③ パワーアップ研修  
校外研修 10日 → **8日**

### 研修の変更

・育休、休職、退職等の理由により、研修を受けられない場合には校長を通して「受講予定変更届」で届け出ることができる。



お問い合わせや相談事はQRコードから

鹿教組は、これまで経年研修について対象教員の負担軽減や多忙化解消等の視点で見直しを要求してきました。これからも、教職員のニーズに合わせた研修のあり方について要求をしていきます。